

蒲郡市男女共同参画情報紙

# はばたき

特集 ● 蒲郡市男女共同参画プラン  
今、改定作業を進めています



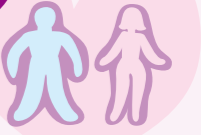
『共同参画 新たな社会の パスワード』

(平成21年度 男女共同参画週間標語)

第16号  
2009.9



# 明日へ！帆に新しい風を… 蒲郡市男女共同参画プラン

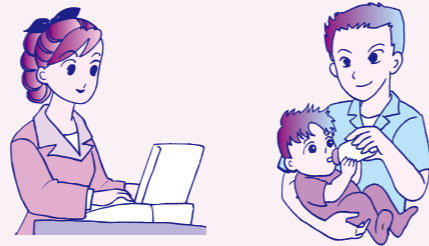


蒲郡市では平成13年度に制定されたプランを基に男女共同参画のまちづくりを進めています。  
まだまだ、「男女共同参画プランってなに?」といったお声を聞きます。

そこで…

## Q 男女共同参画プランってなに?

A 家庭、地域、職場、学校などあらゆるところで、男女が協力しあって、皆がいきいきと暮らせるまちづくりを進めるためのプランです。



## Q それって、私たちに関係あるの?

A 男性、女性、大人も子供も、皆に関係あることです。



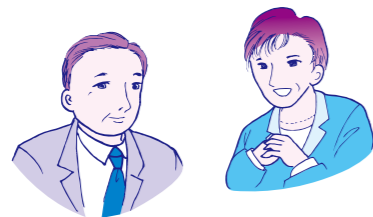
## Q プランにはどんなものがあるの?

A プランの内容には、主に次の四つの活動があります。

### 男女いきいき

## 交流活動

「蒲郡男女いきいきフォーラム」の開催を通じ、市内外に啓発をしています。



### 男女いきいき

## 就労

0歳時保育、学童保育の枠を増やすなど、男女共に働きやすい環境作りを進めています。



### 男女いきいき

## 情報

本誌「はばたき」などを通じて、情報発信をしています。



### 男女いきいき

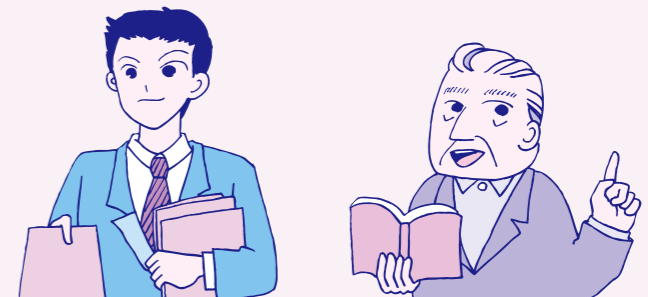
## 地域

地域組織の慣行を見直し、男女共同参画の促進をサポートしています。



## Q 一度決めたプランはずーっとそのままでもいいの?

A プランを決めてから8年が経過し、本格的な見直しの時期が来ています。そのため、市民の代表による改定委員会が発足しました。また、10月頃には市民の皆様アンケートをお願いし、そのご意見を元により良いプランにしていきたいと思います。どうぞよろしくご協力をお願いします。

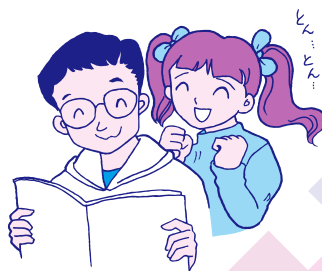
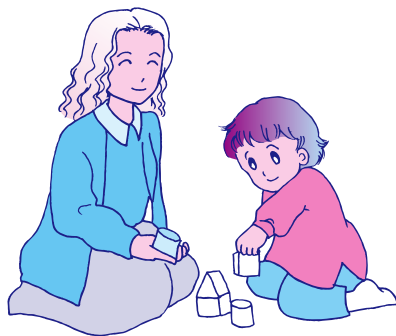


# 男女共同参画プランって何？

いまさら何を!とおっしゃるかもしれません。でも、現状は?であるように思います。計画の期間は平成13年度から平成22年度までの10年間。実施から8年が過ぎました。プランは行政、市民、民間団体、企業がそれぞれの立場から男女共同参画を進めるための目標や行動指針となるものです。男女共同参画は、限られた分野だけのものではありません。男女がともに責任を持って、家庭、職場、地域活動を担い、さまざまな分野に参画することが大切だと思います。

かつて、蒲郡市は「織物のまち」とよばれていました。この「織物のまち」を支えてきたのは女性たちでした。今、自治会活動やボランティア活動に多くの女性たちが参加し、中心的な役割を担っています。しかし、自治会活動での大きな長は現状では女性には与えられません。また、市の政策決定に影響力を持つ各種審議会への登用率も平成21年度4月現在14.5%と当初の目標よりも低い割合になっています。女性が従をよとしてしているのか、依然として「男性主導」の社会から脱皮できないのか、市民の皆様とともにより関心を深めていきたいと思ひます。

蒲郡市男女共同参画プラン改定委員会  
委員長 志賀 笑子



はばたき

第16号  
2009.9

ご意見・ご感想をお寄せ下さい。

発行／蒲郡市 企画広報課

編集／「はばたき」編集委員

〒443-8601 蒲郡市旭町17-1

■TEL 0533-66-1162 ■FAX 0533-66-1190

■Eメール kikaku@city.gamagori.lg.jp

編集後記

日頃の取り組みにより少しずつですが、男女で協力しあうことが浸透してきているように思えます。また、保育サービスの充実などの女性の就労への支援もこのところしてきました。ただ、蒲郡市男女共同参画プランも策定から8年が経過し時代にあわないところも出てきてプランの改定が始まりました。これからも、よりよいまちづくりを目指していききたいと思ひます。